

● 幼児期の教育から小学校教育へ 安心子育てリーフレット ●

つなげよう
育ちと学び



きときと 1年生

楽しく学習
できるといいね

自分のことは
一人でできるよう
なってほしいな

友達と
仲良くできると
いいね

毎日元気に学校へ
行ってほしいな

やさしい子に
なってほしいな



もうすぐ1年生。このリーフレットは、幼稚園や保育所、認定こども園での育ちや学びを大切にしながら、家庭で取り組んでいただく「きときと1年生」への道を提案するものです。保護者の皆さんが、安心してお子さんの成長を見守ることができるようにと願っています。

富山県教育委員会

令和5年9月

家庭で取り組む「きときと1年生」への道

生活習慣

「早寝・早起き・朝ごはん」に心がけましょう。



規則正しい生活リズムは健やかな成長の基礎になります。

自分のやりたいことを自分で決める習慣を育みましょう。



自己肯定感が高まります。

ものの置き場所や片付け方を決めましょう。



ものの置き場所を考えながら片付けることで、思考力や判断力が育ちます。

人とのかかわり

お子さんの話は、目を見て聞きましょう。



安定した気持ちで人と接することができるようになります。

あいさつや言葉遣いを大切にしましょう。



大人が手本を示すことでコミュニケーションの力が育ちます。

ルールやきまりを守るように励ましましょう。



経験を積み重ねることで、規範意識が育ちます。

学びに向かう力

よいところをたくさん見つけ、ほめてあげましょう。



お子さんのやる気や自信につながります。

時間がかかっても最後までやりとげるように見守りましょう。



難しいことでもあきらめずに挑戦する子になります。

お子さんの「どうして?」「やりたい!」の気持ちを大事にしましょう。



お子さんと一緒に考えたり調べたりすることで好奇心の芽が育ちます。

家庭での取組の三つの柱、「生活習慣」「人とのかかわり」「学びに向かう力」を大切にしてお子さんと関わることで、大人になってからの生活に大きく影響するといわれる非認知能力（粘り強く頑張る力や周りの人と協力する力、自分の気持ちを調整する力等）を身に付けることにつながります。

お子さんと一緒にたしかめましょう

顔マークに色を塗ってみよう

あとかたづ 後片付けをしていますか？



はじめはお子さんと一緒に後片付けをし、できたことをほめましょう。

そと かえ 外から帰ったら、うがい、手洗いをしていますか？



お子さんの目に付くところに「うがい、手洗いをしたかな」というメッセージカードを貼っておきましょう。

ひとり ふく き 一人で服を着たり脱いだりしていますか？



お子さんが一人で着たり脱いだりできる服を選んであげましょう。



元気やまマスコット きときと君

一人で悩まないで、ちょっとしたことでも、先生や家族・友達に相談するようにしていました。(先輩の保護者より)

じぶん ともだち 自分から友達やおうちの人に「おはよう」や「ありがとう」が言えますか？



家族みんなが家庭で「おはよう」や「ありがとう」を言いましょう。

きまりをまも 守って遊んでいますか？



いろいろなきまりについてお子さんと話し合って確認し、きまりの大切さを意識させましょう。

じぶん きもちを つた 自分の気持ちを伝えることができますか？



友達に言いにくそうな場合は、おうちの人と一緒に言ってあげましょう。

せんせい ひと 先生やおうちの人の話を最後まで聞いていますか？



まず、おうちの人がお子さんの話を最後まで聞いてあげましょう。

す あそ 好きな遊びはありますか？



お子さんの興味を大切に、一緒に楽しみましょう。

えほん よ 絵本をよく読んでいますか？



お子さんの手の届くところに絵本を置き、読み聞かせをしてあげましょう。

わずかな時間でも、子どもと触れ合う時間を大切にするようにしました。(先輩の保護者より)



小学1年生 安心子育てQ&A

Q 登下校の安全が心配です。

A お子さんと一緒に通学路を何度も歩いて（交通事故等の）危険箇所を調べ、具体的な注意や対応について親子で確かめておくことが大切です。また、横断歩道の渡り方、防犯ブザーの使い方についても確認しておくといよいでしょう。

学校では担任をはじめ全教職員が子どもたちに登下校の安全指導をしています。また、地域のボランティアの方々が子どもたちの登下校時にパトロールをしているところもあります。

保護者が学校に自分のメールアドレスを登録することにより、不審者情報や台風による下校時刻の変更等をメールで受信できるシステムもあります。

Q 文字や数字の読み書きは家で教えないといけないのでしょうか。

A 1学期の国語の学習では、「ひらがな」の読み書きを中心に進めます。自分の名前については、読んだり書いたりできているといよいでしょう。

入学前に、お子さんが文字を書くことに興味をもったときは、正しくえんぴつが持てるようにするとよいでしょう。えんぴつの正しい持ち方を身に付けることは、正しく読みやすい文字を書くためだけでなく、視力や姿勢等、身体健康面からも大切です。

Q ルールや約束を守る子になってほしいのですが、どうしたらよいのでしょうか。

A ルールや約束は「いつまで」「どのくらい」等とお子さんにとって分かりやすいように相談して決めましょう。そして、決めた約束が守れたら、ほめてあげましょう。

お子さんが守れないときには、お子さんの様子から守れない理由を察したり、お子さんの思いを受け止めたりしてあげましょう。その上で、ルールや約束について家族で話し合い、調整していくことが大切です。

Q 学校になじめなくて、「学校に行きたくない」と言わないか心配です。

A 小学校と幼稚園・保育所・認定こども園では1日の生活が大きく変わり、最初はその変化に慣れることができずに、戸惑うお子さんもいます。そのため、小学校では、「スタートカリキュラム」を作成し、どのお子さんも安心して小学校生活を送ることができるように配慮しています。

ご家庭で、もし、お子さんが「学校に行きたくない」と言ったときは、次のことを心がけましょう。

- ◆ あせらないで、お子さんの話をよく聞いて気持ちを知るよう努めましょう。
- ◆ 担任と連絡を取り、対応について相談しましょう。友人関係等で気になるときも気軽に相談しましょう。
- ◆ 家族から離れないことをしからずに、場合によっては一緒に登校してもよいことを伝えましょう。
- ◆ 家族が不安な素振りになるべく見せずに、お子さんと過ごす時間を多くもつようにしましょう。
- ◆ 心配や不安を家族だけで抱え込まないで、専門機関に相談してみるのもよいでしょう。

お子さんの健やかな成長のためには、学校と家庭が同じ姿勢で関わるのが大切です。
心配なことがあれば、担任の先生に相談しましょう。